

あなたとまちをつなぐ広報紙



August 2017

8

Vol.149

広報きんどう



KINKO TOWN
PUBLIC RELATIONS



「夏こそ緑茶だ！」

特集



まだまだ続く暑い夏。 あなたの“水分補給法” は間違っていないですか？

近年、猛暑日の増加とともに熱中症の発生件数も増加しています。

平成28年中の全国における熱中症による搬送人員は、5万412人で、西日本では前年より増加している傾向が見られました。(総務省消防庁)

熱中症とは、気温や湿度が高い場所で長時間過ごしたり、運動などで大量の汗をかいたときに、めまいや吐き気、高熱などの症状を引き起こすことです。

重症化した場合の致死率は、なんと30%にもなります。

熱中症環境保健マニュアル

2014(環境省)によると、熱中症予防は「脱水状態にならない」こと、「体温の上昇を抑えること」が重要で、のどが渴く前にこまめな水分補給をすることが予防の第一歩とされています。

しかし、水分であればどのような飲み物でもいい訳ではありません。飲み物の種類や量、体の状態や持病など、さまざまな状況によって使い分けることがポイントです。

今回は、熱中症予防のひとつ「水分補給」について考えてみたいと思います。



熱中症の発生状況や、水分補給について南部消防署の辻正嗣隊員にお話を伺いました。



大隅肝属地区消防組合 南部消防署
救急救命士 辻 正 嗣 隊員

高齢者は特に注意 時間を決めてこまめに補給を。

平成28年度中の南部消防署管内(錦江町・南大隅町)での熱中症による搬送件数は20件で、その内65歳以上の高齢者は15名と75%を占めています。

高齢者に熱中症が多い理由として、「体内の水分量が少なくなる」「汗による体温調整機能が低下する」「食事が減ることなどで水分や塩分の摂取量が減る」などの要因が考えられます。

また、高齢により暑さやのどの渇きを感じにくくなるため、エアコンを使わない室内で熱中症になる事例も発生しています。

喉が渴く前に、飲む時間を決めるなどして、こまめな水分補給を心掛けることが大切です。

目安としては、1日に約1・2リットル程度とされていますが、持病で水分制

**こまめな水分補給が大切。
でも糖分の取り過ぎには要注意。**

気温や湿度の高い夏は、知らず知らずのうちにじわじわと汗をかいています。

また、入浴中や睡眠中も汗をかいているので、普段からこまめに水分補給をすることが大切です。

しかし、清涼飲料水やスポーツドリンクの多くには、100mlあたり3〜6gの糖分が含まれています。

WHO（世界保健機関）が2015年に発表した糖分摂取量のガイドラインによると、大人が1日あたりに摂取する糖分は約25gまでが健康的であるとされています。

それに対し、100mlあたり6gの糖分が入った500mlのスポーツドリンクには約30gの糖分が含まれていることとなります。

普段から、「水やお茶よりも清涼飲料水や炭酸飲料を飲

む」という人は、「清涼飲料水ケトシス」（通称…ペットボトル症候群）に注意が必要です。

「ペットボトル症候群」とは、健康な人が、糖分を含む清涼飲料水を大量に飲み続けることで起こる、急性の糖尿病のことです。

水分補給のつもりが糖分の取り過ぎになっている場合がありますので、清涼飲料水やスポーツドリンクの飲みすぎには注意が必要です。



限のある方は、主治医の指示に従ってください。

「スポーツドリンク」 「経口補水液」は使い分けを。

軽い運動時などは、効率よく水分補給をするための塩分（ナトリウム）が含まれている「スポーツドリンク」などがお勧めですが、糖分が含まれていることの認識も必要です。

しかし、激しいスポーツや仕事などで大量の汗をかいたときは、体の中から水分や塩分（ナトリウム）が急激に不足してしまい、脱水状態になってしまいます。

日本救急医学会発行の熱中症診療ガイドライン2015によると、熱中症の症状が見られる場合や脱水状態のときは、水やスポーツドリンクだけでは十分な水分補給ができないため、塩分と水分が適切に配合された「経口補水液」を飲むことが望ましいとされています。

ただし、経口補水液は脱水状態になったとき、水や電解質を効率よく補給するための「病者用食品」（飲む点滴とも呼ばれています）で、普段から水分補給として飲むものではありませんので注意が必要です。

大量の汗をかいていない普段の生活では、水やお茶で十分な水分補給ができますので、状況によって上手に使い分けましょう。

夏こそ緑茶だ！

お茶が体にいいことは分かっているつもり。
でも、低温でゆっくり淹れた“水出し緑茶”の效能こそ
夏の飲み物にぴったりだということを知っていますか？
夏こそ緑茶が体にいいことをご紹介します。



お茶農家の若手後継者グループ大根占ふかみ会 会長の城下浩一さんに、水出し緑茶の作り方についてお話を伺いました。



大根占ふかみ会 会長
城下 浩一さん (41)

毎日、暑い日が続いています。こんな季節こそ、水だけで簡単に淹れられる“水出し緑茶”がお勧めです。

冷水で一晩かけてゆっくり淹れることで、渋みや苦みの成分であるカフェインやカテキンは少なく、うまみ成分のテアニンはそのまま抽出されるので美味しく淹れられます。

茶葉と水だけで作れるので、朝から飲みたいときは夜のうちに作って冷蔵庫に入れておくといいですね。

800円（1009入）のお茶を使っても、1リットルの水出し緑茶が80円ほどで作れます。

これからの運動会シーズン。大量に作る時などに、ペットボトル茶より経済的で健康にもいい、リーフ茶で淹れる水出し緑茶を家庭でも作ってみてはいかがでしょうか。

**緑茶を低温抽出。
水出し緑茶で夏を乗り切る！**

緑茶を淹れるときお湯の温度を気にしていますか？

緑茶は、同じ茶葉でも抽出する方法や温度によって、成分や味に違いがでるため、玉露なら50℃、煎茶は70～80℃、玄米茶やほうじ茶は90℃くらいを目安に淹れるのが一般的だと言われています。

しかし、最近になって緑茶を“低温で淹れることで、抽出される成分に違いが出る”ことが分かってきました。

農研機構 果樹茶業研究部門の物部真奈美研究員によると、「緑茶の抽出液に含まれる免疫系の活性化に有効な茶成分 “エピガロカテキン (EGC)” は、冷水で抽出することによって、これらの成分をより効果的に利用できる”ことが検証されました。

緑茶を冷水（15℃以下程度）で1時間程度浸出させると、免疫細胞を活性化させるエピガロカテキンの割合が高い緑茶になります。

また、水出しだとエピガロカテキンガレート (EGCG) の抽出が少なくなるため、カフェインの抽出が少なくなり、利尿作用も抑えられるので、就寝前や熱中症対

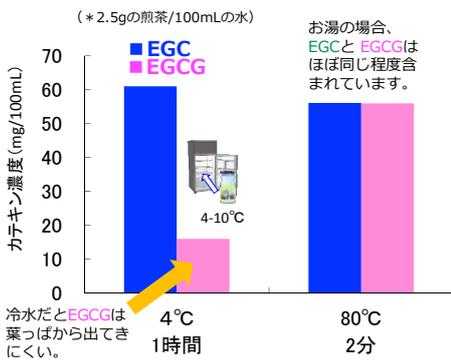
策としても安心して飲むことができます。

さらに、体には病気から体を守る “免疫力” がありますが、水出し緑茶にはこの免疫力を高める効果もあるので、夏バテや熱中症が気になる夏こそ、カフェインの少ない水出し緑茶がおすすです。

錦江町はお茶の産地。香りがよくすっきりした味わいの普通煎茶、渋みが少なく甘味のある深蒸し煎茶など作られているのでお好みの茶葉で味わってみてはいかがでしょうか。

そのほか、香りも楽しめる緑茶は料理に使っても美味しくいただけます。

今回は、錦江町食改善推進員の皆さんがお勧めする、緑茶を使ったレシピをご紹介しますと思います。



錦江町食改善推進員おすすめ 『緑茶のカルパッチョソース』

食欲の出ない夏に。
緑茶とお酢で作るさっぱり
ソースをご紹介します。

【材 料】 (4～5人分)

- サラダ油 50ml
- お酢 25ml
- 茶葉(粉末) 小さじ 1/2 杯
- 塩 小さじ 1/4 杯
- こしょう 少々

【作り方】

お酢、茶葉(粉末)、塩、こしょうを混ぜ合わせ、最後にサラダ油を入れてよくかき混ぜれば完成です。

写真は、ヒラマサ・オクラ・ミニトマト・アボカドなどを盛りつけて、緑茶ソースをかけています。緑茶を粉末にするミルミキサーがないときは、粉末茶も売られています。



③水でじっくり抽出することで、甘みのあるまろやかな味わいになります。すこし時間がかかるので、寝る前に作っておけば、翌朝にはおいしい冷茶を飲むことができます。



②冷水ポットにお茶パックと水を入れて1時間以上冷蔵庫で冷やします。お茶パックの場合は茶葉が動きにくいので、すべての茶葉が水に触れるように軽く振ります。



①お茶パックに茶葉を入れます。茶葉の量は水1ℓに対して10～15gくらいです。茶こしの付いたフィルターインボトルを使うと便利です。



用意するもの

- 茶葉
 - お茶パック
 - 冷水ポット
 - 水 1ℓ
- ※お茶パックを使えばそのまま捨てられるので便利です。

甘くてまろやかな味わいの
かんたん水出し緑茶の作り方。

また、“お茶の淹れ方教室”も行っていきますので、希望される団体は大根占ぶかみ会へご連絡ください。

錦江レゲエ浜祭りが開催 されました

7月15日(土)、神川海岸で錦江レゲエ浜まつりが開催されました。

今年は、天候にも恵まれ3,000人を超える来場者がありました。

ステージでは、ボンデラックスや徳之島出身の安田竜馬さんなど、県内から8組のアーティストが出演して会場を沸かせました。

また、町のキャラクター第3弾となる「落武者ボウイズ」も、錦江町の魅力を歌詞に盛り込んだ新曲「落武者バケーション」を披露しました。

実行委員長の大山卓郎さんは、「数年ぶりに雨を心配せずに開催できた。年々、参加者も増えているので、すこしでも町のPRに繋がるよう続けていきたい。」と話されました。



かごしま遊楽館で 「100円茶屋を開催」

7月7日(金)と8日(土)に、東京有楽町にあるかごしま遊楽館で「100円茶屋」が開催されました。

これは、鹿児島茶のPRや販売促進を目的に鹿児島県茶業会議所が毎月主催しているもので、7月は錦江町産のお茶で販売やPRを行いました。

販売に参加した大根占ふかみ会の今村和也さんは、「今回は2日間で1,000杯以上の冷茶を販売しました。錦江町のお茶を求めて来られるリピーターも増えており、初めて鹿児島茶を飲む人にも魅力を伝えられた。これからもこの活動を継続しながら錦江町の魅力も発信していきたい。」と話されました。



マダイの稚魚を放流しました

7月10日(月)、大根占漁港でマダイの稚魚を放流する体験が行われ、今年は田代小学校の4～6年生の児童30人と、大原小学校の児童17名が参加しました。

この活動は、おおすみ岬漁協が水産資源を守る取り組みを知ってもらおうと開催しているものです。

この日は、児童たちがバケツを使って1万8,000匹のマダイの稚魚を放流しました。

体験に参加した、大原小学校5年生の渡辺かりんさん(西大原自治会)は、「初めてマダイの稚魚を放流しました。思っていたより小さくて可愛かった。大きく育ててほしい。」と話されました。



ライチの収穫体験

7月14日(金)、錦江町神川のハウスで5年前から栽培しているライチの収穫が行われました。これは、「錦江町ライチ愛好会」17人が栽培しているもので、町の新たな特産品を目指して管理しています。

この日は、めばえ保育園の園児を招待し、ライチの収穫体験を行いました。

坂口心奏ちゃん(神川中自治会)は、「初めてライチを収穫してみた。甘くてブドウみたいな味がした。」と自分で収穫したライチを味わっていました。

愛好会会長の本釜愛盛さん(栄町自治会)は、「今後は出荷も視野に入れ、ライチで地域活性化に繋がりたい。」と話されました。



大根占夏祭り・田代夏祭りが開催されました

7月16日(日)におおすみ岬漁協特設会場で大根占夏祭りが、7月27日(木)に田代中央グラウンドにて田代夏祭りが、錦江町商工会主催により開催されました。

大根占夏祭りでは、地元舞踊やCHUTAさんによるイリュージョンマジックショーが行われ、田代夏祭りでは、地元の音楽グループ「ジョイサウンズ」の演奏や、鼓友会の太鼓演奏などが行われました。

大根占夏祭りでマジックショーの助手を務めた城下翔生くんは、「イスを取られて体が空中に浮いているときはびっくりした。タネが分からなかった。」と驚いた様子で話されました。



大根占夏祭りでマジックの助手をする城下翔生くん
(六反田自治会)

田代夏祭りでは恒例の盆踊りを披露した田代幼稚園と川原保育園の園児たち



第17回肝属地区体育大会が開催されました

6月25日(日)から7月15日(土)にかけて、第17回肝属地区体育大会が行われました。

錦江町からは、16競技に288名の選手が出場し、それぞれの種目で熱戦が繰り広げられました。

錦江町では、グラウンドゴルフ大会が開催され、見事に優勝し県大会出場が決定しています。

大会成績については、以下のとおりです。

団体競技の結果一覧

種目	結果
相撲	優勝
ゲートボール	優勝
グラウンドゴルフ	優勝
サッカー	準優勝
ソフトテニス(男)	準優勝
ゴルフ	準優勝



観光ぶどう園で開園式が開催されました

7月26日(水)、花瀬観光農園組合のブドウ園開園式が「しばたて観光農園」で行われました。

田代幼稚園・川原保育園の園児によるブドウのハサミ入りのあと、弦楽四重奏団「アンサンブル・シティエラ」によるクラシック音楽の演奏も行われました。

柴立登代美さんは、「昨年と比べると、やや生育が遅れたが、6月の雨が少なく天候にも恵まれて糖度が高いブドウができた。ぜひ足を運んでもらいたい。」と話されました。しばたて観光農園と浜田農園は、ともに9月中旬まで開園しています。



とっても甘くておいしかった！
種も入っていないので食べやすかった。
はじめて木になっているブドウを見ました。

かほ 宮田 夏穂ちゃん (6歳)
(東大原自治会)



「アンサンブル・シティエラ」によるクラシック演奏▶

総務課より

「まちづくり町民講座」を始めます

超少子高齢化が進む錦江町において、町民の皆さんに町の現状や実態について理解を深めてもらい、町の将来に向かっての課題を共有・議論することを目的として開催します。

また、参加者と役場職員がともに学ぶ場としても活用することも大きな目的としています。

この講座は、今年から、年間複数回開催する予定で、子どもから大人までどなたでも参加することができますので、お気軽にご参加ください。

～講座の進め方～

前半に役場職員が町の課題について説明し、後半は参加者の皆さんと意見交換をします。

【第1回まちづくり町民講座】

【日 時】8月30日(水) 午後6時30分～7時30分

【場 所】田代保健福祉センター

【内 容】「**まちの財布を“チェック”しよう**」

【今回の担当】総務課 新田、馬庭、小川

※申込みは不要です。お気軽にお越しください。



お問い合わせ先

総務チーム

☎ 0994-22-0511

政策企画課より

第2回 公募町民・町議会議員・特別職・行政職員対象 合同研修の参加者を募集します

昨年度に引き続き、錦江町の『MIRAI』づくりに不可欠な『目標＝ベンチマーク』の共有を目的とした合同研修を開催します。今年度は“住民参加型まちづくりの国内最先端地”である北海道・ニセコ町を訪問します。

同町のまちづくりの理念・行動を参加者が揃っ

て学び、これをどのように当町の『MIRAI』づくりに落とし込み、町の力に変えていくかということを考え、実践につなげていく絶好の機会です。多くの方からのお申し込みをお待ちしています！（詳細は8月下旬に全戸配布する募集要項をご確認ください）

第2回 公募町民・町議会議員・特別職・行政職員対象合同研修 募集要項概要(町民向け)

1. ニセコ町概要

人口が微増傾向にある、人口約5,000人の農業と観光の町2000年12月、自治体の憲法といわれる「まちづくり基本条例」を国内で初めて制定し、「住むことが誇りに思えるまちづくり」を目指している。

「まちづくりは、町民一人一人が自ら考え、行動することによる『自治』が基本」であり、「『情報共有』の実践により、この自治が実現できる」としている。(ニセコ町まちづくり基本条例前文より)

2. 研修時期及び期間

第1班：平成29年10月16日(月)～18日(水)

第2班：平成29年10月23日(月)～25日(水)

3. 公募町民定員

1班につき5名以内(定員を超えた場合は抽選)

4. 主な参加条件

- ①町内在住者または町内勤務者
- ②事前及び事後学習会への参加
- ③参加後のレポート提出
(研修を踏まえた『MIRAI』づくり提言)
- ④参加負担金(4万円を予定)

5. 募集要項詳細・締切・応募方法等

8月下旬に全戸配布する募集要項を確認ください(同時期に町ホームページにも掲載予定)

6. その他

本研修のプログラム詳細は、「錦江町MIRAI」づくり委員会(=旧錦江町版百人委員会)行政職員版」と位置づけられている、役場職員有志6名による「研修プログラム検討チーム」で鋭意策定中です。

お問い合わせ先

本庁 政策企画チーム

☎ 0994-22-3032



保健福祉課より

医療講演会の開催について

誰もが「最後まで自分らしく生きたい」と思っています。私たち医療に関係しているスタッフもまたその思いに添えるように様々な取組をしてきております。

この度は、「その人らしい旅立ちを支えるために－「救命」と「延命」の違いを考える」をテーマに、ご家族に寄り添う医療、看護、介護とは何かについて、この道の専門家をお招きして、共に考える機会を持ちたいと思い、講演会を企画致しました。地域住民の皆様をはじめ、介護等に携わる方々のご参加を心よりお待ちしております。

【日 時】平成29年8月31日（木）

14：30開場／15：00開演／16：30終了
（地域住民、民生委員等を対象）

18：00開場／18：30開演／20：00終了
（医療、介護、行政機関等を対象）

【会 場】錦江町文化センター 【入場料】無料

【内 容】『その人らしい旅立ちを支えるために』
 －「救命」と「延命」の違いを考える－

講師：板井 孝吉郎 先生
 （宮崎大学医学部社会医学講座
 生命・医療倫理学分野教授）

【駐車場】錦江町文化センター、錦江町役場、J
 A きもつき農協大根占支所、錦江町保
 健センター

【問合せ】肝属郡医師会立病院 地域医療室
 ☎0994-22-3111

お問い合わせ先 本庁 地域包括支援センター ☎ 22-3030 支所 民生チーム ☎ 25-2511

知っとく教室講演会のご案内

錦江町では、高血圧症を抱えている方々が大変多いことから、このたび鹿児島大学高血圧内科教授 大石充先生（大学病院副院長）をお招きして講演会を開催します。

食事やお酒の量と血圧の関係など、大変わかりやすいお話をされる先生ですので、ぜひ多数の皆様のご参加をお待ちしています。準備の都合上、参加ご希望の方は9月4日（月）までに下記に申し

込みをしてください。

【日 時】平成29年9月12日（火） 受付：午後2時
 30分～2時45分 講演：午後3時～午後4時

【会 場】錦江町文化センター 2階大会議室

【内 容】**高血圧がからだに及ぼす影響と予防のポイント**

【講 師】鹿児島大学 心臓血管学 高血圧内科 教授
 大石 充 先生（鹿児島大学病院 副院長）

お問い合わせ先 本庁 保険衛生チーム ☎ 22-3044 支所 民生チーム ☎ 25-2511

農業委員会より

新しい農業委員が決定しました

農業委員会が改正され、農業委員は町長が応募者の中から議会の同意を得て選任することになり、15名の新しい農業委員が決定しました。

任期は、平成29年7月20日から平成32年7月19日までの3年間です。



担当地区	担当者名	担当地区	担当者名
馬場地区	平原 榮、寺田 郁哉	麓地区	鍋 康博
城元地区	鳥越 秀一、本釜 好子	上部地区	毛下 利美
神川地区	徳永 哲朗、内菌 雄治	大原地区	坂元 博美
宿利原地区	宿利原勝吉、宿利原 進	川原地区	貫見 和洋
池田地区	鈴 一磨、安水 純一	花瀬地区	元丸 敏郎

お問い合わせ先 本庁 農業委員会事務局 ☎ 0994-22-3035

町民の皆さまこんにちは。今はお盆を迎える準備で大わらわかと存じます。いつもきれいにされているお墓を見る度に、ご先祖様や年長者を敬い、大切にされる文化を素晴らしいと感じ入っております。

さて、そんな素晴らしい文化を有する錦江町を次の世代にきちんと渡すためのプロジェクトで、当町初の試みであった『錦江町版百人委員会(実証実験)』について報告します。

1. 錦江町版百人委員会(実証実験)とは？

本委員会は社会の『担い手』が急激に減少していく、世界でも例を見ない『右肩下がり状態』に立ち向うため、年齢や立場に関係なく、町民さんの多様な考え・経験・知見等を未来づくりに積極的に活用し、実践するため、先進自治体の鳥取県智頭町を参考に本年3月から実証実験として5ヶ月間実施しました。

2. どんな町民さんが参加したの？

昨年度、町広報を通じ2度公募した結果、8名の多様な経歴を有する町民さんから応募いただきました。

- ◆性別：男性4名・女性4名
- ◆年齢層：20代1名・40代4名・60代3名
- ◆職種：農業経営者2名・会社役員2名・会社員1名・無職(リタイア)3名
- ◆参加者氏名(五十音順)
 - ・井浦 准子さん(馬場)・大山 洋恵さん(城元)
 - ・新田 真弓さん(馬場)・徳永 豊さん(神川)
 - ・野口 大樹さん(田代麓)・濱田 隆介さん(田代麓)
 - ・前田 珠さん(城元)・前田 正人さん(川原)

3. 話し合いの内容とは？

- ◆話し合いテーマ：未来志向な《ふるさと納税》の『使い道(使うべき対象)』を考える
- ◆テーマを《ふるさと納税》とした理由

町内事業者の多大な努力によって成立している《ふるさと納税》で集めた資金だからこそ使い道や使い方を町民さんと共に決めることが『住民参加型地域づくり』であるという思想に基づいています。
- ◆『使い方』では無く、『使い道(使うべき対象)』を話し合った理由

『使い道』を決めることは即ち、『誰』の為に使うべきか、『何』の為に使うべきか、使った後に『どんな風』になって貰いたいかを決めることを意味します。ちなみに、『使い方』は『理念』に近づけるための『手段』です。今回は『使い方』を決める為に重要な、『使い道(使うべき対象)』について話し合うことにしました。

◆委員会での話し合いの特徴

- ・立場や年齢に関係なく自由に意見を出し合うこと、相手の話を傾聴し尊重すること。
- ・議長や司会など、いわゆる仕切り役や調整役がないこと。

4. 『6つの使うべき対象』提言とは？

◆共通確認事項

- ・ふるさと納税制度で集まった寄付金を町の未来づくりの為に使うことを強く意識して提言する。

◆『町民』向けの『使うべき対象』と提言理由

- ・**子ども向け**：まちの未来づくりを担う貴重な存在だから。人口減少をくい止める源泉だから。
- ・**若者を中心とした社会の担い手**：この層が町の未来づくりを担う中核的な存在だから。
- ・**事業者**：安定的な雇用こそ『社会の担い手』層を増やすために重要だから。
- ・**高齢者**：元気なうちは地域に支えられる側から『地域を支える側』に回ってもらう必要があるから。

◆『都市部住民(未来の錦江町の仲間になる可能性がある方々)』向けの『使うべき対象』と提言理由

- ・**来訪者(観光を含む多様な目的)**：町にとって投資者・支援者そして移住者になり得るから。
- ・**移住希望者(町出身者の地元回帰を含む)**：社会の担い手減少を食止め、新しい風を吹き込めるから。

上記で『町民』と『都市部住民』に大別しています。志の高い移住者誘致に成功している地域では、観光客を含む来訪者や移住希望者に具体的な取組みへの参加などを通じて町の理念や志を共感して貰い、少しずつ絆を深めながら移住へと繋げています。従って、極力すぐに展開せねばならない『町民向け』施策とは異なり、中長期的視点で取組むべきものであることから、明確に区別をしました。

5. 『使うべき対象』提言を受け、町民の皆さまにお願いしたいこと

《第2回錦江町未来想像・創造コンテスト》のテーマを《未来志向なふるさと納税の『使い方』》とします。提言した『使うべき対象』を踏まえ、志が高く、未来志向な『使い方』提案がたくさん集まることを大いに期待しております。

※詳細は9月下旬に全世帯配布予定の『募集パンフレット』をご覧ください。

最後に、本事業参加者の皆さまに対し、心より御礼申し上げます。ありがとうございました。



▲ 6月16日(金)～18日(日), 佐賀県と熊本県で行われた九州高校総体で, 出場校26校の頂点に立ち, 初の学校対抗(団体)総合優勝を果たしました。

商業研究発表大会

7/7(金) 出水市文化会館



本校の調査研究班3年生7名の生徒が, 町や商工会と連携し4年前から取り組んでいる佐多岬のお土産「本土最南缶」の完成から販売に至るまでを堂々と発表し, 6位の成績を上げることができました。



根占・錦江クリーンアップ作戦 6/29(木)

全校生徒・職員で, 根占海岸沿いと錦江町国道沿い歩道の清掃活動を行いました。



職場体験学習 7/3(月)～7/6(木)

2年生38名の職場体験学習が行われました。生徒それぞれが希望した職場で進路選択や職業観育成に役立つ貴重な体験ができました。



地域企業の皆様 御協力ありがとうございました

錦江中・田代中・田代中PTA 訪問

7月11日(火)錦江中3年生と田代中PTA, 7月14日(金)に田代中3年生が, 見学に来てくれました。



お知らせ

南大隅高校 体育祭

平成29年

9月9日(土)

今年も一般飛び入り参加種目(粗品付)が2種目あります。地域のみなさまのお越しをお待ちしています!



国民年金ちょっと解説。

住民税務課 電話 0994-22-3039
 住民生活課 電話 0994-25-2511
 鹿屋年金事務所 電話 0994-42-5121

*今*も*将来*も

*老後*も。

国民年金は一生の

リスクの備えです。

年金は老後に備えるものとして誤解していませんか？
 学生のみなさんにとっても今の生活に関わる「まさか」の備えになっています。

*今の「まさか」に「障害基礎年金」

になった際に受け取る年金

病気やけがなどで障害者になった際に受け取る年金

*将来の「まさか」に「遺族基礎年金」

一家の働き手が亡くなった際に、家族や子どもが受け取る年金

*老後の「安心」に「老齢基礎年金」

65歳になったら生活費の一部として受け取る年金

◎時代の変化に合わせて生活を支えます。

国民年金の受取額は、時代の状況や物価を考慮し、生活に適した額を給付します。つまり、国がなくならない限り確実に受け取れるしくみになっています。

◎保険料はかならず納める。

それが日本のルールです。

国民年金の保険料は、「20歳になったら必ず納めなければいけない」ことが法律で決められています。もし保険料を未納のままにしておくと、障害基礎年金や遺族基礎年金が受け取れない場合があります。

もし、経済的な理由で保険料を納められないときは、「国民年金保険料免除・納付猶予申請書」を学生の方は「学生納付特例申請書」を住民票上の住所地に提出します。

申請免除・納付猶予等の申請は、過去2年1カ月分を

遡って申請することができます。1枚の申請書につき1年度分の申請となります。一般の申請免除は（7月から翌年6月まで）また、学生の免除申請は（4月から翌年3月まで）の期間となります。

なお、役場の国民年金担当窓口で、平成29年7月3日から、平成29年度の免除申請の受付を開始しています。申請書は窓口にて備えてあります。

お知らせ

障害者委託訓練生募集

●訓練内容 II 介護職員初任者研修課程

●訓練期間 II 3か月（土・日・祝は休み）

平成29年11月9日（木）～平成30年2月8日（木）

●募集期間 II 平成29年9月19日（火）～平成29年10月13日（金）

●定員 II 8人

●問い合わせ先 II 最寄のハローワーク（参考：鹿屋ハローワーク）

☎0994-42-4135

特設人権相談所の開設について

特設人権相談所を田代支所1階会議室で左記の日程で開設します。

家庭内のもめごとや近隣所とのトラブル、いじめや差別などの問題でお困りの方は、ご相談ください。

※相談は無料で秘密は固く守られます。

●日時 II 平成29年8月17日（木）午前10時から午後3時

消費税軽減税率制度説明会のご案内

鹿屋税務署では、個人事業者の方を対象として、消費税の軽減税率制度に関する説明会を開催します。多くの事業者の方に関係ある制度ですので、是非、お越しください。

○消費税の軽減税率制度は平成31年10月1日からの消費税10%への引き上げと同時に実施されます。

【日時】

平成29年10月17日（火）

10時～11時30分、

14時～15時30分

平成29年10月18日（水）

10時～11時30分

【場所】

鹿屋税務署4階共用会議室
 （鹿屋市西原4丁目5-1）

※参加の際は事前に左記、窓口へお申込み願います。会場の席数に限り（50席）があり、募集を打ち切らせていただく場合がございますのであらかじめご了承ください。

（申し込み・お問合せ窓口）

鹿屋税務署 総務課

☎0994-42-3127

安心の年中365日・24時間受付

— 家族葬、自宅葬から一般葬まで —
 — ご家族の一人として、ご家族と共に —

真心と誠意の



総合葬祭

ルミエールなんぐう

愛・まごころ Lumiere (樹きもつき)
 [JAグループ]

錦江町馬場2142番地1（タイヨーさん隣）
 TEL (0994) 28-3491 ・ TEL (0994) 24-4444

7月1日
～7月31日

戸籍に関する情報はホームページ上では
掲載致しておりません

戸籍の窓には依頼があった方のみ掲載しております。他市町村で届出をされた方で、こちらの広報誌に掲載を希望される方は、掲載依頼書が必要になりますので、住民窓 ☎0994-22-1303(9)までご一報ください。

今月のおすすめ本



田代小4年 (中村自治会)
ふうじ
鶴田 風児くん



「かいけつゾロリのかいていたんけん」
原 ゆたか / 作・絵

医師で作家の日野原重明さんが、105歳で死去されました。終末医療の在り方、成人病、生活習慣病の言葉を提唱し、生涯現役で著作や講演など幅広く活躍してこられました。いのちとは？しあわせとは？健康とは？長生きの意義とは？いきいきと生きるには？どの本にも大切な気づきがたくさん散りばめられています。文化センター図書室、やまんなか図書室で借りられます。

ぼくのおすすめの本は、「かいけつゾロリのかいていたんけん」です。おもしろいなと思ったところは、「うらしまたろう」の話にしているところと、りゅうぐうじょうのしょうかいが、おもしろく表現されているところです。また、魚へんの漢字がおやじぎゃくをかんせいさせると読めるようになるところもおもしろかったです。ぼくは、あまり魚へんの漢字を知らなかったので、少しでもおぼえようと思いました。ぜひ、読んでみてください。

正社員・パート募集中！



南大隅町根占横別府2388番地
菅公アパレル(株)東根占第一工場
☎: 24-5377 担当 竹之内 洋一

★初心者大歓迎

肝属郡医師会立病院

急募

★看護補助者 (資格不要・パート可)

- 介護福祉士・ヘルパー2級資格取得者 資格手当支給
- 夜勤・早出・遅出手当支給 ○調整手当支給

★調理師

- 調理師資格手当支給 ○早出手当支給

★調理員 (契約職員・入職一年後常勤登用あり)

- 早出手当支給

※すべての職種において、入職6ヶ月後 赴任手当を支給

お問い合わせ

総務課庶務係 TEL 0994-22-3111





広報きんこ
2017年8月号

〒893-2392 鹿児島県肝属郡錦江町城元963番地
TEL 0994-22-3032 FAX 0994-22-1951

〒893-2392 鹿児島県肝属郡錦江町城元963番地
TEL 0994-22-3032 FAX 0994-22-1951



くらしの情報

町営住宅 空き家情報

(8月1日現在)

大根占地区

- ・公営 港団地…………… 1戸
- ・町営 旧池田中教員住宅…………… 1戸

お問い合わせ及び入居希望の方は、本庁建設課へご連絡ください。



休日の在宅当番医

月日	病院名	電話番号
8/11	肝属郡医師会立病院	22-3111
8/13	肝属郡医師会立病院	22-3111
8/20	藤崎クリニック	22-2238
8/27	津崎病院	24-2166
9/3	大根占医院	22-2265
9/10	長浜医院	22-0137
9/17	じょうさいクリニック	24-2977

※諸事情により変更となる場合がございますので、ご利用の前にお問い合わせください。

人口の動き

平成29年8月1日現在

		前月比
人口	7,859人	(△22)
男	3,670人	(△7)
女	4,189人	(△15)
世帯数	3,943戸	(△5)

住民基本台帳法改正に伴い、外国人住民も含まれます。

[編集後記]

今月の表紙は、大根占夏祭りで撮影した花火です。

花火やホタル、天体写真など、光の軌跡を一枚の写真に残す長時間露光（長い時間シャッターを開ける）で撮影すると、今まで見えなかった世界を見ることが出来ます。

夏休みも後半に入りました。

体調管理に気を付けて、暑い夏を乗り切りましょう。

■お問い合わせ番号一覧

- ・保健福祉課…………… ☎ 0994-22-3044
- ・地域包括支援センター… ☎ 0994-22-3030
- ・鹿児島県司法書士会… ☎ 099-256-0335
- ・総務課…………… ☎ 0994-22-0511
- ・観光交流課…………… ☎ 0994-25-2511
- ・県庁人権同和对策課… ☎ 099-286-2574

子育て・各種教室

内容	月日	場所	時間	問合せ
乳児検診	8月16日(水)	錦江町保健センター	13:00～16:00	保健福祉課
妊婦教室	8月17日(木)	錦江町保健センター	13:00～16:00	
マミー教室	8月18日(金)	錦江町保健センター	10:00～12:00	
離乳食教室	8月25日(金)	錦江町保健センター	9:15～12:00	
3歳児検診	9月6日(水)	錦江町保健センター	13:00～16:00	
母子相談	9月11日(月)	田代保健福祉センター	9:00～10:30	
母子相談	9月14日(木)	錦江町保健センター	9:00～10:30	

※げんきば教室、国保運動教室は随時参加者を募集しております。詳しくは、保健福祉課または地域包括支援センターへお問い合わせください。

相談

内容	月日	場所	時間	問合せ
特設人権相談	8月17日(木)	役場田代支所1階会議室	10:00～15:00	県庁人権同和对策課
基本健診結果報告会	8月22日(火)	錦江町保健センター	受付8:30～8:45 受付13:00～13:15	保健福祉課
基本健診結果報告会	8月23日(水)	錦江町保健センター	受付8:30～8:45 受付13:00～13:15	保健福祉課
行政相談 心配ごと相談	8月22日(火) 9月14日(木)	田代保健福祉センター 錦江町老人福祉センター	9:00～12:00	総務課
肺がん検診	8月29日(火)～9月1日(金)、9月4日(月)～9月8日(金)		40歳以上の方が対象となりますので、自治会で配布される受診票で日程と場所を確認してください。	保健福祉課
健康相談	9月11日(月) 9月14日(木)	田代保健福祉センター 錦江町保健センター	9:00～10:30	保健福祉課
無料法律相談	毎週月曜日	南大隅地区司法書士法律相談センター	13:00～16:00	鹿児島県司法書士会

行事・イベント

内容	月日	場所	時間	問合せ
やまんなか音楽会 in はなげ	8月18日(金) 19日(土)	花瀬自然公園内 (花瀬川特設会場)	18:30～21:00	観光交流課

※8月18日(金)は灯籠の点灯のみおこないます。

